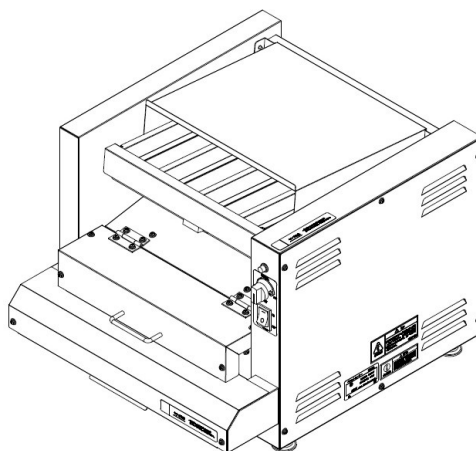


CHUBU

ペレットヒーター 取扱説明書

型式

FPS55B、FPS70B



もくじ

●安全に正しく使っていただくため、お使いになる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

●この取扱説明書はすぐに取り出せるように大切に保存してください。

●この取扱説明書で「警告」は守らないと重大な人身事故の可能性があることを示し「注意」は守らないと中程度、または軽傷の人身事故の可能性があることを示します。

●仕様および外観は性能向上のため予告なく変更する場合があります。

1	安全上のご注意	1
2	設置方法	6
3	使用目的・各部の名前と付属品	7
4	使用方法(正しい使い方)	8
5	お手入れの方法	10
6	消耗品の交換	11
7	故障の見分けかたと処置方法	11
8	仕様	13
	保証書	巻末

1-1 安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守って下さい。
- 表示と意味は次のようになっています。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が、想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が、想定される内容を示します。
(*)

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

 注意	△は注意(危険・警告を含む)を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。
 分解禁止	⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
 プラグを抜く	●は、強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差込プラグをコンセントから抜くこと」を示します。



警告

● お手元に届いたら、すぐに運送上の損傷がないかチェックすること

もし、損傷があれば運送会社へ損傷の状況を（梱包の箱と共に）連絡してください。
損傷のまま使用しますと、感電、火災、ケガ等の原因となります。



損傷確認

● 本機の設置は、弊社指定のサービスマン以外は行わないこと

設置に不備がある場合、故障や事故の原因になります。



サービスマン

● アース工事を必ず行うこと

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者によるD種設置工事が必要です。）



アース工事

● 電源は本製品専用とすること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



専用電源

1-2 安全上のご注意

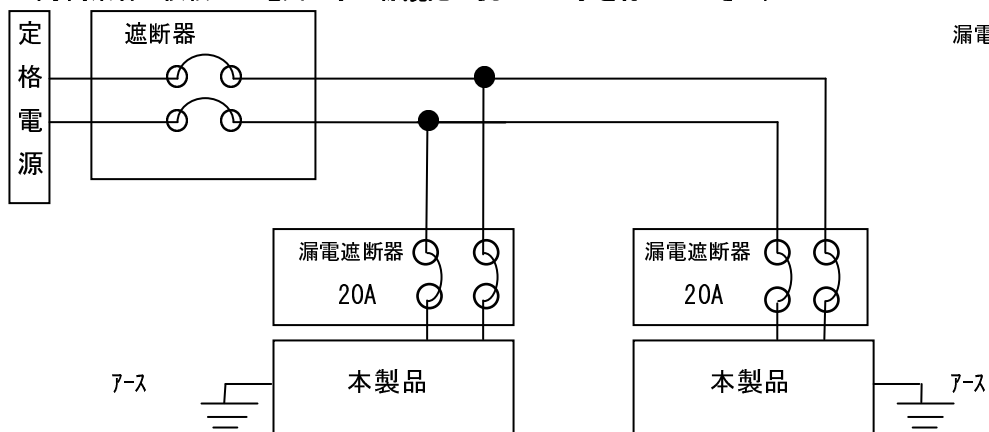


警告

- 本製品の1台につき1個の漏電遮断器（地絡過負荷・短絡保護兼用形）

を以下のように設置すること

（専門業者に依頼して電気工事内線規定に従った工事を行って下さい）



漏電遮断器設置

- 屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、感電の原因になります。



屋外禁止

- 本機は業務用ですので子供には使わせないこと

火傷、感電、ケガの原因になります。



禁止

- 電源コードを傷つけたり、汚さないこと

加工したり、引っ張ったり、たばねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、また汚したりすると、電源コードが破損し感電、火災の原因になります。



禁止

- 電源コードは本機の真下を通したり、熱くなる表面や鋭利な角に接触させないこと

電源コードが破損し感電、火災の原因になります。



禁止

- 濡れた手で差し込みプラグなど電気部品に触れたり、操作をしないこと

感電の原因になります。



濡手禁止

- 異常時は、運転を停止し元電源を切って、すぐに最寄りの販売会社へ連絡すること

異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。



元電源

1-3 安全上のご注意



警告

- 改造は絶対に行わないこと

改造工事をされると、感電、火災の原因になります。



改造禁止

- 修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理しないこと

異常作動してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。



分解禁止

- 湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと

絶縁低下から漏電、感電の原因になります。



湿気禁止

- 本製品に直接水をかけないこと

内部の電気部品に水がかかり、漏電や故障の原因になります。



水気禁止

- 電源は定格の電圧のものを使用すること

電源を入れる前に供給されている電圧が装置の定格と合っているか確認してください。



電圧

- 本機の運転中は熱くなるので素手で触らないこと

機器が高温の時は、やけどの原因になります。

蓋に開閉は、トングにて行ってください。



高温注意

- 本機のお手入れや消耗品の交換をする際は本機が熱くないことを確認し
差し込みプラグを抜いてから作業すること

やけどの原因になります。



プラグを抜く

- 本機の使用を一時的に中止して保管する場合は、幼児が遊ぶ場所を避け
蓋を開閉できないようにすること

幼児が閉じこめられるなど事故の原因になります。



開閉防止

- 本機を他に売ったり、譲渡されるときの本機の設置は、弊社指定のサービスマン
以外は行わないこと

設置に不備がある場合、故障や事故の原因になります。



サービスマン

1 - 4 安全上のご注意



警告

- 本機の上にものを置かないでください

火災や火傷の原因となります。



高温注意

- 本機に密着させてものを置かないでください

火災や火傷の原因となります。



高温注意

- 本機を壁に密着させて設置しないでください

電装部品の換気口を塞ぐと電装部品が高温になり、故障の原因となります。



高温注意

- 本機に電源コードや電源プラグを密着させて設置しないでください（他製品も含む）

コードやプラグが溶けて、故障や火災の原因となります。



高温注意



注意

- 丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。



水平設置

- 本機を段積みして使用しないこと

誤った使用をすると故障の原因になることがあります。



段積み禁止

- ステーキ用ペレット加熱のために使用すること

目的外の用途で使用されますと故障の原因になります。



用途注意

- 本機の清掃は機器が十分に冷めてから行なうこと

機器の温度が高い状態で清掃すると火傷のおそれがあります。



温度注意

1-5 安全上のご注意



注 意

- 1日の営業が終了したら、安全のため運転を停止し、差し込みプラグをコンセントから抜いてください



プラグを抜く

- ステーキ用ペレットは指定のものを使用すること

指定以外のものを使用すると故障や詰まりの原因となります。

尚、加熱したステーキ用ペレットは非常に高温になりますので素手で触らず、

tongなどで取り出してください。火傷のおそれがあります。



温度注意

- 適度な温度調節をすること

ステーキ用ペレットを適切な温度に調節しないとうまく調理できない、風味を損なう原因になります。



温度注意

- ステーキ用ペレットを入れた状態で運転すること

空焚きによる機器の歪みによる故障の原因となります。



温度注意

- 加熱するペレットには、油を塗布すること

本機にて初めて加熱するペレットには、ハケやキッチンペーパーを用いて、
サラダ油をペレット全体に馴染ませてからご使用ください。

ペレット同士の摩擦で詰まる原因の予防となります。

また、ペレット同士の摩擦で転がりにくい場合にもサラダ油を塗布してください。



準備注意

- 洗浄したステーキ用ペレットを使用してください

汚れが庫内に付着して、詰まりの原因となります。



用途注意

- 蓋の開閉時に可動部で指を挟まないように注意すること

怪我や火傷の原因になります。



温度注意

- 可燃性の刃を近くで使用したり、揮発性、引火生のあるものを置かないこと

マッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



禁 止

- このお使いになっている商品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること



テープ止め

1-6 安全上のご注意

おねがい

- 1日の運転が終了したら、本機のレールおよび機器表面を清掃（拭き掃除）してください
ステーキ用ペレットが詰まる原因となります。
お手入れの方法は、10ページをご覧ください。
- 廃棄の際は、最寄りの販売会社または地域の自治体担当部局や専門業者に処理方法を確認してください

2 設置方法



注 意

- 電気工事は、専門業者以外は行わないこと
コンセント部にアース端子が無い場合は専門業者に依頼して工事をおこなってください。
工事に不備がある場合、故障や事故の原因になります。



専門業者

1. 本機は水平になるように設置してください。
2. 本機は、機械内部の放熱、本機の熱による周囲への影響を無くするため、
本機の周囲には必ず隙間をあげ風通しをよくしてください。
3. 必ず、アースが取れていること確認してください。
4. 本機は、換気フードや換気扇の下に設置してください。

3 使用目的

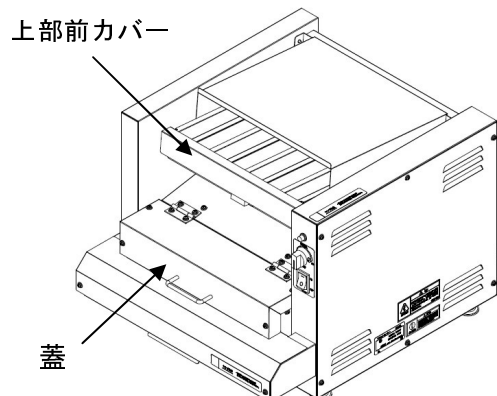
ステーキ用ペレットを加熱、保温するためにお使いください。

それ以外での用途には使用しないでください。

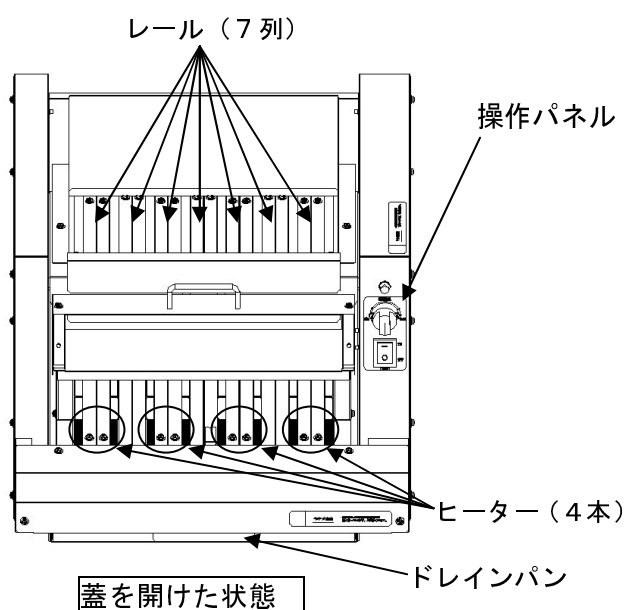
上部前カバーとドレインパンをセットした状態でお使いください。

各部の名前と付属品

■ 各部のなまえ



ペレットヒーター本体



● 操作パネル

<電源スイッチ>

“—” 側に倒すと電源が入 (ON) ランプ点灯 (赤)

“○” 側に倒すと電源が切 (OFF)

となります。

<温度調節ツマミ 兼 スイッチ>

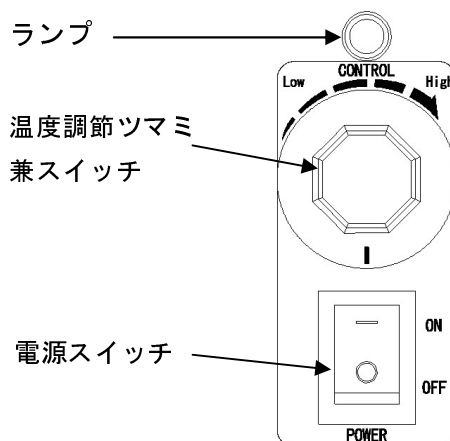
温度設定範囲は約 100～320℃です。

時計 6 時方向で加熱オフとなります。

時計 9 時方向で温度 Low 設定約 100℃

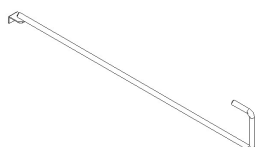
時計 3 時方向で温度 High 設定約 320℃の調節ができます。

(上記の温度はセンサーが付いている機器底板の温度であり、ペレットの温度ではありません。)



■ 付属品

掃除棒



取扱説明書 (本書)



4-1 使用方法（正しい使い方）

1. ペレットを入れる

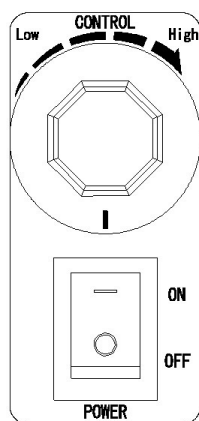
- ・ 上部前カバーとドレインパンを機器にセットしてください。
- ・ 加熱したいペレットを上レールから1個ずつ入れてください。
転がって下のレールに整列していきます。
- ・ 最大で大ペレットは1列11個、小ペレットは1列13個収納できます。

2. 電源を入れる

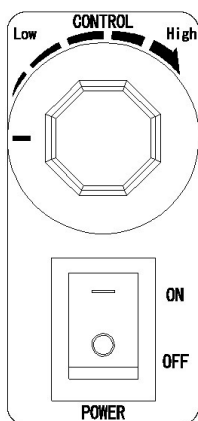
- ・ 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをONにします。
(ペレットが入っていることを確認してください。)

3. 温度設定

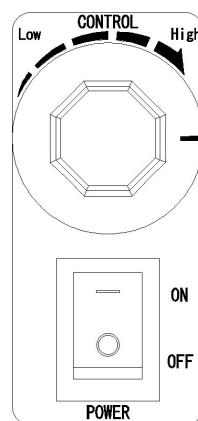
- ・ 蓋を閉じて温度調節つまみを右にまわして、時計の9時（Low 設定）～3時（High 設定）の位置でお好みの温度に設定できます。
調節できる温度範囲の目安は約100℃～320℃の範囲です。
(上記の温度はセンサーが付いている機器底板の温度であり、ペレットの温度ではありません。)
- ・ 設定温度に達するとヒーターがON、OFFを繰り返し温度調節に入ります。(故障ではありません。)



加熱オフ
つまみ 6 時方向



min 設定運転
つまみ 9 時方向



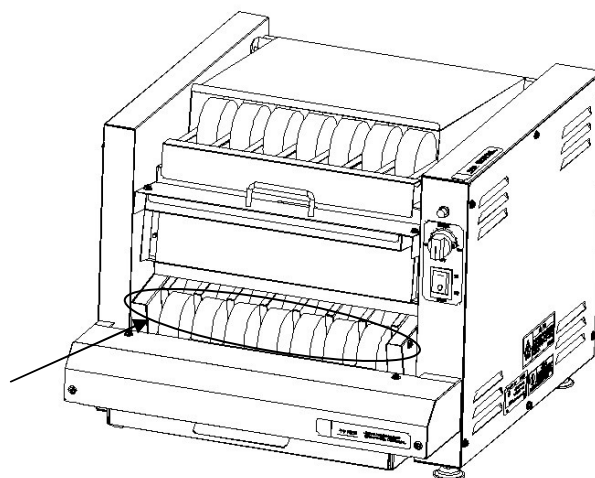
max 設定運転
つまみ 3 時方向

4. 運転

- ・ 温度調節つまみ兼スイッチを max 設定運転にして約40分～50分で庫内温度が設定温度に達し、保温状態となります。
- ・ 電源投入後の最前列のペレットは設定温度よりもやや低いので上レールに再度投入して、次のペレットから使用してください。
取り出し間隔が15分以上空くが空く場合には、最前列のペレットを上レールに再度投入して、次のペレットを使用してください。
- ・ 加熱に時間が掛かるので、特定のレールに偏らず、7列のレールから万遍なくペレットを使用してください。

4-2 使用方法（正しい使い方）

電源投入後や取り出し間隔が空く場合は、
最前列のペレットを上レールに戻して、
次のペレットを使用する。



5. 運転終了

- ・ 使用終了後は、「温度調節ツマミを加熱オフ（6時方向）⇒電源スイッチをオフ⇒電源プラグを抜く」の順番で運転を停止してください。
- ・ 本機は、加熱をオフした後もしばらくは、非常に高温になっております。
周囲や機器の上に可燃物を置いたり、確実に冷えるまで本機やペレットに触れないでください。

6. 使用時の注意点

- ・ ペレットは、非常に高温になりますので手を触れないように注意してください。
取り出す時は tong 等の器具を使用して取り出してください。
- ・ ペレットを取り出す際は、落下させないように十分に注意してください。
- ・ 本機の運転中にキシキシと言ったきしみ音がすることがありますが、
庫内が非常に高温になるため、金属が膨張して発生する音です。異常ではありません。
- ・ 本機を初めて運転する際には、やや焦げ臭いにおいがすることがありますが、
ヒーターに初めて熱が入った際に発する臭いなのでしばらくするとなくなります。
異常ではありません。
- ・ 新品のペレットを加熱する際に煙が発生することがありますが、ペレットに付着している
油や塗装が焼けて発生するものなので異常ではありません。
- ・ 本機にて初めて加熱するペレットには、ハケやキッチンペーパーを用いて、
サラダ油をペレット全体に馴染ませてからご使用ください。
ペレット同士の摩擦で詰まる原因の予防となります。
また、ペレット同士の摩擦で転がりにくい場合にもサラダ油を塗布してください。

7. 長期間保管時の注意点

- ・ 本機を長期間（半年以上）運転せずに保管し、再度運転する場合、ヒーターの
材質特性上、湿気を含んで漏電し、ブレーカーが作動する可能性があります。
長期間空けて運転再開する際には、販売店にご相談ください。

5 お手入れの方法



注意

- **本機の清掃は機器が十分に冷めてから行なうこと**

機器の温度が高い状態で清掃するとやけどのおそれがあります。



温度注意

- **清掃時には必ず電源を切り差し込みプラグをコンセントより抜いてください**



プラグを抜く

- **本機には防水機能はありません。内外部とも直接水をかけないでください**



水気注意

- **機器表面は柔らかい布にアルコールなどを含ませて優しく拭いてください**

アルコールを機器に吹きかけることは絶対にしないでください。

必ず、拭く側の布に染み込ませて拭いてください。

※研磨剤を使用すると傷が残りますので使用しないでください。



温度注意

- **レール内の清掃には、付属の清掃棒を用いてレール内に溜まった油や汚れを取ってください**

レール内に汚れが溜まりますと詰まりの原因となります。

下レールの清掃では、ドレインパンをセットしたままレール前方の穴から油や汚れをドレインパンに落としてください。

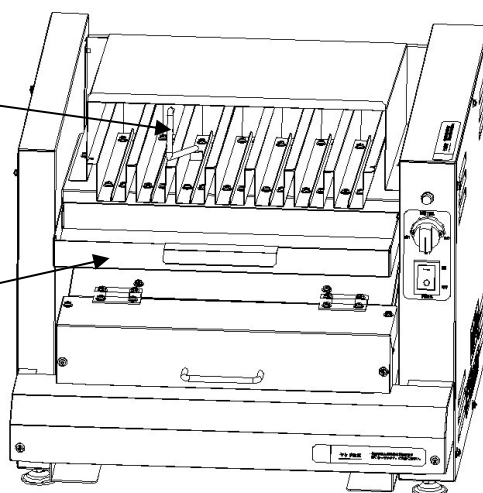
上レールの清掃では、上部前カバーを外し、ドレインパンを手にとって掃除棒で掻き出した油や汚れをドレインパンで受け取ってください。



取扱注意

上部前カバーを外し、掃除棒で各レールの汚れを手前に掻き出す。

ドレインパンを手にとって、汚れを受け取る。

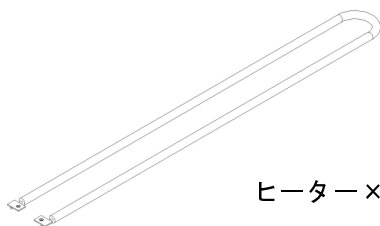


上レールの清掃

6 消耗品の交換

●ヒーターは消耗品です。

電源投入後、ツマミを加熱状態の位置まで回しても赤熱しない場合には、ヒーターが切れているので交換が必要です。サービス会社にご連絡ください。
ヒーターは、4本使用しておりますが、1本でも切れるとペレットの加熱が遅くなるので交換が必要です。



ヒーター×4本

7-1 故障の見分け方と処置方法

機械のトラブルが発生した場合には下記のトラブル対策表を参照して対策を実施してください。

トラブル対策表

トラブル	原因	対策
本機が動作しない (ランプが点灯しない)	差し込みプラグがコンセントから外れている。	差し込みプラグをコンセントに接続してください。
	分電盤の漏電遮断器がオフになっている	漏電遮断器をオンにしてください。
	過昇防止装置が動作している。	サービス会社にご連絡ください。
温度が上がらない	電源スイッチが切りになっている。	ー (ON) 側を押して入としてください
	調節温度が低い。	時計 9 時方向より時計回りに回して温度調節をしてください。
	ヒーターが加熱していない。 (赤くなっていない。)	サービス会社にご連絡ください。
ペレットが詰まる。	ペレット同士の摩擦で転がらない。	付属の掃除棒でペレットを押すなどしてください。 摩擦で詰まらないようにペレットにサラダ油を塗布してください。
	レール内の汚れに引っ掛かっている。	付属の掃除棒でレール内の汚れを取り除いてください。
	機器内のどこかに引っ掛かっている。	サービス会社にご連絡ください。

7-2 故障の見分け方と処置方法

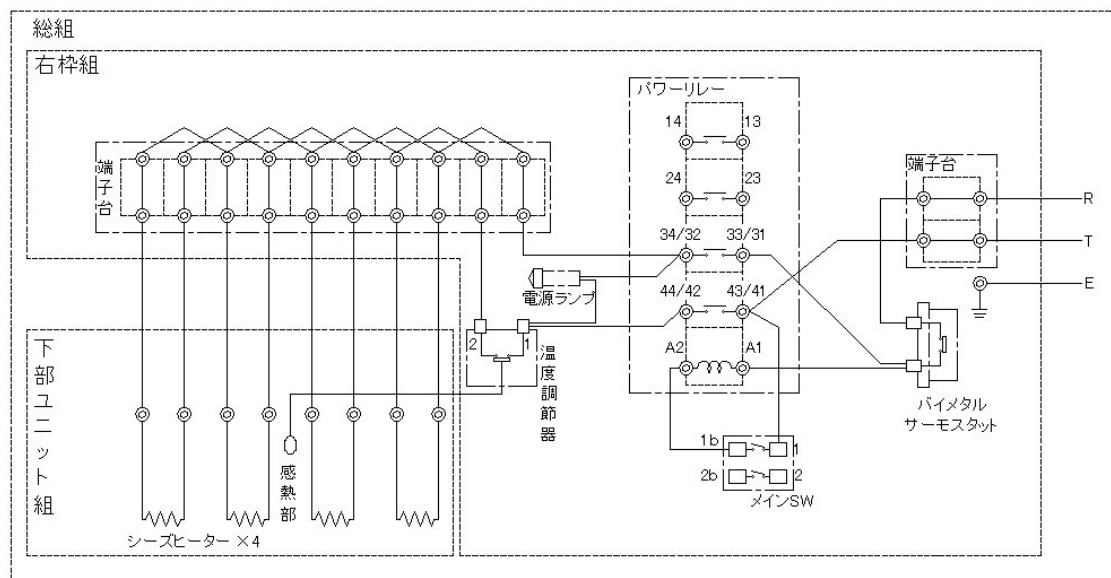
1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - 誤った使用目的・使用方法・改造・不当な修理による故障または損傷。
 - 落下・引っ越し・輸送などによる故障または損傷。
 - 火災・地震など天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
 - 消耗品(ヒーター)の交換
 - 保証書のないもの
 - 保証書の*印欄に記入のないもの。あるいは字句を書き換えられた場合
2. 保証期間後は、修理できる製品についてご希望により有料修理いたします。
3. 保証書は紛失されても再発行いたしません。
4. 保証書は日本国内で使用される場合のみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
5. 保証期間の内外に関わらず、機械の故障により発生した業務上の補償(操業補償)はいたしません。

●修理メモ

8仕様

型 式	FPS55B、FPS70B
品 名	ペレットヒーター
外形寸法（幅×奥行き×高さ）	466×569×508 mm
製品質量	30kg
収納	FPS70B（大ペレット）77個（1列11個）
	FPS55B（小ペレット）91個（1列13個）
定格電源	単相 200 V
定格周波数	50/60Hz 共用
定格消費電力	3600 W
ブレーカー容量	20A
温度調節範囲 （庫内）	約 50～320℃
付属品	掃除棒

回路図



保 証 書

品 名	ペレットヒーター
型 式	FPS55B、FPS70B
お買上日	※ 年 月 日
保証期間	(製品) 1 年
お客様の住所	※
お名前	※
販売店名住所	※

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から 1 年間に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたします。商品とこの保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

CHUBU

株式会社中部コーポレーション

〒511-0944 三重県桑名市大字芳ヶ崎字堂ヶ峰1533の1

必ず各欄をご記入下さい。



アフターサービスについて

- 保証書はお買い上げの販売店でお渡しします。記載内容をご確認の上大切に保管して下さい。紛失されても再発行は致しません。
- 保証書にお買い上げ日、販売店など所定事項の記入がないと有効とはなりません。記入がないときはすぐにお買い上げ店にお申し出下さい。
- 万一、故障した場合には、お買上日より1年間は保証書の記載内容に準じて無料修理を致します。
- 詳細は保証書をお読み下さい。
- 保証期間内の修理などアフターサービスについてご不明のときは、お買い上げの販売店、または、最寄りの各営業所までご連絡下さい。

CHUBU

株式会社中部コーポレーション

フード機器事業部 / 〒511-0944 三重県桑名市大字芳ヶ崎字堂ヶ峰 1533 の 1

東京 / TEL 03 (5833) 9968 大坂 / TEL 06 (6788) 2251

名古屋 / TEL 0594 (32) 1130 福岡 / TEL 092 (474) 1312

www.chubu-net.co.jp

CHUBU

www.chubu-net.co.jp

●長年ご使用の厨房・調理機器の点検を！

愛情点検



こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても運転しないことがある。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- いつもより製品が熱くなる。
- こげ臭い"におい"がする。
- 電源コードを曲げると通電しないことがある。
- 触れるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、
電源プラグを抜く、または
ブレーカーを切り、
販売会社に点検・修理
をご相談ください。

KFN87027

FPS70A004-4